



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 松井建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1810 URL <https://www.matsui-ken.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 松井 隆弘

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 宮下 剛信

TEL 03-3553-1151

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	64,004	6.7	2,276	4.3	2,571	3.7	1,759	11.6
2020年3月期第3四半期	68,617	4.0	2,379	42.3	2,671	39.6	1,989	34.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,704百万円 (2.3%) 2020年3月期第3四半期 2,643百万円 (20.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	57.65	
2020年3月期第3四半期	65.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	69,316	41,065	59.2	1,345.50
2020年3月期	68,655	39,124	57.0	1,281.89

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 41,065百万円 2020年3月期 39,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		8.00		17.00	25.00
2021年3月期		8.00			
2021年3月期(予想)				12.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当8円00銭 特別配当 9円00銭

2021年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当8円00銭 特別配当 4円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	7.9	3,000	14.0	3,200	16.3	2,000	21.8	65.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	30,580,000 株	2020年3月期	30,580,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	59,138 株	2020年3月期	59,063 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	30,520,904 株	2020年3月期3Q	30,520,968 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8
(1) 四半期個別受注の概要	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大もあり、厳しい状況で推移しました。

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、慢性的な技能労働者不足が続く中、感染症の拡大による生活様式の変化や企業収益悪化による設備投資への影響が懸念され、予断を許さない事業環境が続いております。

このような経済情勢の中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同四半期比6.7%減の640億4百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同四半期比4.3%減の22億76百万円、経常利益は前年同四半期比3.7%減の25億71百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比11.6%減の17億59百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

① 建設事業

完成工事高は、前年同四半期比9.9%減の607億8百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、完成工事高の減少及び完成工事利益率の低下により、前年同四半期比22.1%減の20億84百万円となりました。

② 不動産事業等

不動産事業等売上高は、開発型不動産売上の増加により、前年同四半期比158.4%増の32億95百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、売上高の増加により、前年同四半期比24.1%増の6億9百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.0%増の693億16百万円となりました。主な増減は現金預金の増加61億74百万円及び投資有価証券の増加11億60百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少66億19百万円及び仕掛販売用不動産の減少10億85百万円であります。

負債合計は、未成工事受入金が24億81百万円増加する一方、支払手形・工事未払金等が35億92百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ4.3%減の282億50百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が配当金の支払により7億63百万円減少する一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により17億59百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が8億5百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5.0%増の410億65百万円となりました。

これにより、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ、2.2ポイント向上し、59.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,750,262	18,924,978
受取手形・完成工事未収入金等	24,906,652	18,287,003
有価証券	1,500,000	4,000,000
未成工事支出金	2,191,875	1,922,381
販売用不動産	149	149
仕掛販売用不動産	1,802,773	717,586
その他のたな卸資産	238,450	268,197
その他	1,577,583	418,303
流動資産合計	44,967,747	44,538,600
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,142,998	4,966,304
土地	8,502,425	8,523,476
その他(純額)	540,122	978,566
有形固定資産合計	14,185,546	14,468,347
無形固定資産	297,702	352,064
投資その他の資産		
投資有価証券	7,958,365	9,118,637
退職給付に係る資産	—	206,432
その他	1,872,795	1,246,375
貸倒引当金	△626,685	△613,821
投資その他の資産合計	9,204,475	9,957,624
固定資産合計	23,687,724	24,778,035
資産合計	68,655,471	69,316,636

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,460,813	13,868,421
未払法人税等	246,078	170,709
未成工事受入金	5,969,942	8,451,822
賞与引当金	694,971	327,867
工事損失引当金	6,300	87,600
その他の引当金	253,816	265,572
その他	339,146	506,640
流動負債合計	24,971,069	23,678,632
固定負債		
退職給付に係る負債	3,652,816	3,628,957
その他	907,101	943,224
固定負債合計	4,559,918	4,572,181
負債合計	29,530,987	28,250,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	333,719	333,719
利益剰余金	33,581,006	34,577,546
自己株式	△26,715	△26,768
株主資本合計	37,888,010	38,884,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,203,892	3,009,002
退職給付に係る調整累計額	△967,418	△827,677
その他の包括利益累計額合計	1,236,473	2,181,325
純資産合計	39,124,483	41,065,822
負債純資産合計	68,655,471	69,316,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	68,617,092	64,004,025
売上原価	63,268,704	58,782,623
売上総利益	5,348,387	5,221,401
販売費及び一般管理費	2,969,148	2,945,360
営業利益	2,379,238	2,276,041
営業外収益		
受取利息	11,370	6,711
受取配当金	241,302	246,565
その他	73,807	82,594
営業外収益合計	326,481	335,871
営業外費用		
支払利息	13,163	29,748
支払手数料	6,780	6,780
その他	14,415	3,468
営業外費用合計	34,359	39,997
経常利益	2,671,360	2,571,914
特別利益		
投資有価証券売却益	183,800	—
特別利益合計	183,800	—
税金等調整前四半期純利益	2,855,160	2,571,914
法人税、住民税及び事業税	579,900	606,300
法人税等調整額	285,410	206,051
法人税等合計	865,310	812,351
四半期純利益	1,989,850	1,759,562
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,989,850	1,759,562

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,989,850	1,759,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	552,263	805,110
退職給付に係る調整額	101,172	139,741
その他の包括利益合計	653,435	944,852
四半期包括利益	2,643,286	2,704,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,643,286	2,704,415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響の考え方)

新型コロナウイルス感染症に伴う当社グループの業績に関して、当社グループでは、当該感染症による影響が、前期末より概ね一年程度の期間を経て段階的に経済活動が再開していくものとの仮定に基づいて、会計上の見積り（工事進行基準による完成工事高の計上、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性等）を行っております。

なお、前期末の仮定について重要な変更を行っておりません。

3. 補足情報

(1) 四半期個別受注の概要

個別受注の実績

	受注高	
2021年3月期第3四半期累計期間	61,325百万円	△1.9%
2020年3月期第3四半期累計期間	62,542	△16.6%

(注) %表示は対前年同四半期増減率

(参考) 個別受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		比較増減	増減率 (%)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)			
建 築	官公庁	10,444	16.7	8,273	13.5	△2,170	△20.8
	民間	50,127	80.1	50,855	82.9	727	1.5
	計	60,571	96.8	59,129	96.4	△1,442	△2.4
建 設 事 業	官公庁	816	1.3	397	0.6	△419	△51.3
	民間	105	0.2	653	1.1	548	522.2
	計	921	1.5	1,050	1.7	129	14.0
合 計	官公庁	11,260	18.0	8,670	14.1	△2,589	△23.0
	民間	50,232	80.3	51,509	84.0	1,276	2.5
	計	61,493	98.3	60,179	98.1	△1,313	△2.1
不動産事業等	1,048	1.7	1,146	1.9	97	9.2	
合計	62,542	100.0	61,325	100.0	△1,216	△1.9	

以 上